

部局名	子ども部	所属名	元気子ども課	所属長名	石塚 三男	電 話	483-1151 内線2260
-----	------	-----	--------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	4153	事務事業名称	子育て応援特別手当支給事業					短縮コード	経常		臨時	4153
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	09	子育て応援特別手当支給費
区 分	☐ 自治事務		☐ 法定受託事務		根拠法令等	八千代市子育て応援特別手当支給規則						
☒ その他												
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）												
平成14年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた子が第二子以降の子である世帯の世帯主に、平成14年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた第二子以降の子一人当たり36,000円を支給する。当該手当は、平成20年度第2号補正予算による緊急措置である。 平成15年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた子の属する世帯の世帯主に、当該子一人当たり36,000円を支給する事業は、中止とした。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして				
事業区分「その他」のため評価対象外						大項目（節）	02	社会福祉				
						中 項 目	01	児童福祉				
						小項目（施策）	02	児童の健全育成の推進				
						細 項 目	03	経済的基盤の支援				
実施計画の計画事業												
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		平成21年3月 ～ 平成21年11月		計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	平成20年度継続分 平成14年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた子が第二子以降の子である世帯の世帯主 平成21年度分 平成15年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた子の属する世帯の世帯主								
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 平成20年度継続分 申請事項を審査し、手当を支給。 平成21年度分 支給システムの構築，申請書発送の準備，中止に伴う事務処理。								
	※平成22年度に計画していること： なし								
意図 （何を狙っているのか）	平成20年度継続分 多子世帯の幼児教育期の子育ての負担に対する配慮 平成21年度分 幼児教育期の子育ての負担に対する配慮								
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外								
区 分					単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度
						実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標 2								
	指標 3								
活動指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標 2								
	指標 3								
成果指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし						
	指標 2								
	指標 3								
上位成果指標	指標 1								
	指標 2								
	指標 3								

コード		4153	事務事業名称	子育て応援特別手当支給事業			所属名	元気子ども課
			単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	754	112, 511	108, 750		
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円					
		その他	千円			441		
	主な事業費の内訳			消耗品費 21千円 印刷製本費 133千円 通信運搬費 600千円	通信運搬費 1, 378千円 手数料 1, 512千円 使用料及び賃借料 327千円 負担金補助及び交付金 94, 392千円	賃金 131千円 通信運搬費 552千円 手数料 279千円 使用料及び賃借料 353千円 負担金補助及び交付金 107, 316千円 賠償金 385千円		
	人件費 (B)			千円	803. 5	4, 965. 6	4, 868. 4	0
トータルコスト (A) + (B)			千円		1, 557. 5	117, 476. 6	114, 059. 4	0

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☒ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 達成していない						
			☒ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		事業区分「その他」のため評価対象外				
☐ 可能性はない									
☒ 評価対象外事項									
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい		事業区分「その他」のため評価対象外					
		☐ 見直す必要がある							
		☒ 評価対象外事項							
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある		事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等						
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し		類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
			☐ 上記以外の方法					2	
			⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある				
	☐ ない								

コード	4153	事務事業名称	子育て応援特別手当支給事業				所属名	元気子ども課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☐	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
事業区分「その他」のため評価対象外									

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									